

## 文具業界で初めてエコマーク認定を取得！

### 「アイシティ eco プロジェクト」で回収したコンタクトレンズ空ケースから生まれた『ジェットストリーム 海洋プラスチック』

三菱鉛筆が製造する環境に配慮したボールペン『ジェットストリーム 海洋プラスチック』、  
7月17日（月）海の日から一部数量限定で発売を開始



新開発ポストコンシューマープラスチックでできたボールペン  
『ジェットストリーム 海洋プラスチック』  
左からライトブルー、コーラル（数量限定）、ターコイズ（数量限定）

コンタクトレンズ専門店「アイシティ」を事業展開する HOYA 株式会社 アイケアカンパニー（事業所在地：東京都中野区）が行っている「アイシティ eco プロジェクト」にて、回収された使い捨てコンタクトレンズの空ケースが素材の一部となったボールペンが一部数量限定で販売されます。この商品は三菱鉛筆株式会社が開発・販売をしている『ジェットストリーム 海洋プラスチック』で、海の日である7月17日（月）に発売予定です。

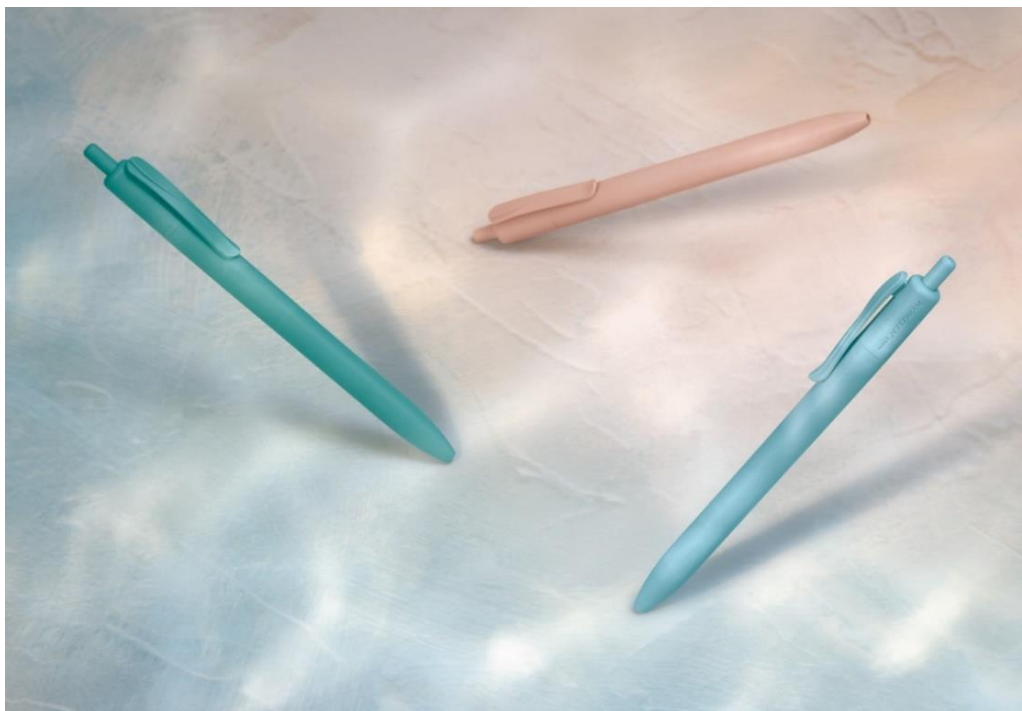
今回発売される『ジェットストリーム 海洋プラスチック』単色タイプ（参考価格 242 円（税抜 220 円）/インク色：黒/ボール径：0.7mm/軸色：全 3 色）は、日本国内で回収された海洋プラスチックごみと使い捨てコンタクトレンズの空ケースからリサイクルした“ポストコンシューマー\*プラスチック”をボールペン軸に採用しています。

『ジェットストリーム 海洋プラスチック』は環境に配慮したノベルティ専用商品として、2022 年 7 月に三菱鉛筆株式会社にて受注を開始いたしました。このたび多くのご要望にお応えし継続色 1 色に、限定色 2 色を追加し、全 3 色を全国の店頭にて一般販売を開始いたします。「変わっていく海の情景」をイメージしたワントーンカラーを採用し、マットな風合いが日常生活にもなじむミニマルなデザインとなっております。

本商品は、文具業界で初めてエコマーク商品類型 No.164「海洋プラスチックごみを再生利用した製品」の認定を取得した、環境に配慮したボールペンです。また本商品は、手に取った方が環境配慮に関心を持つきっかけになってほしいという想いも込められております。

\*ポストコンシューマーとは、製品として使用された後に、廃棄された材料または製品。

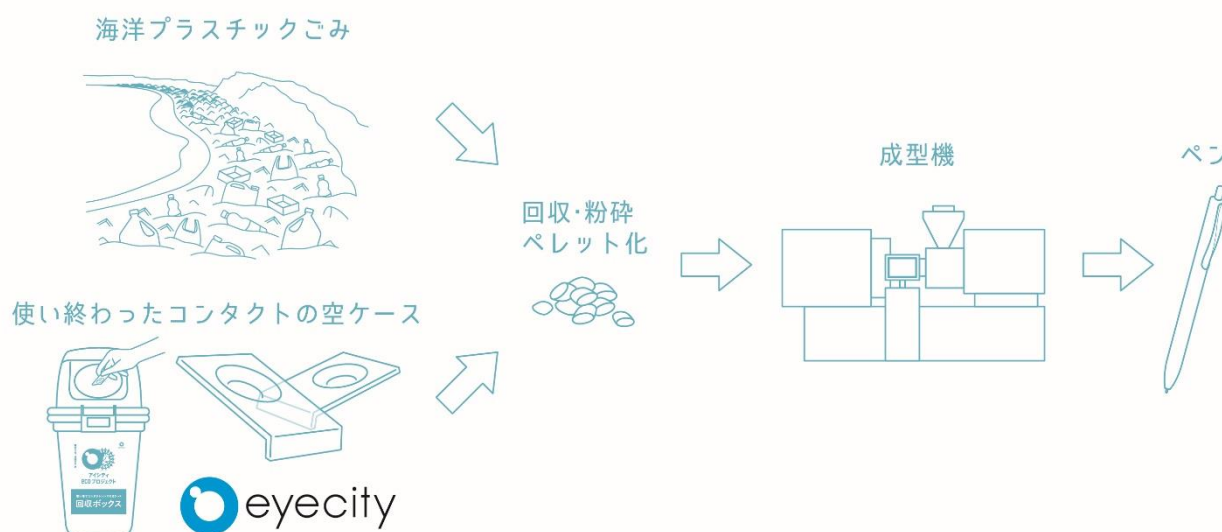
## ■ 商品特徴



### **独自配合技術を採用し、再生材比率ほぼ 100%でできた軸材で環境に配慮したボールペン**

商品本体の軸材には、海洋プラスチックごみを使用した再生樹脂とコンタクトレンズの空ケースを使用した再生樹脂からできており、ほぼ 100%をポストコンシューマー材によって構成しています。

通常のボールペン軸は、数種類の部材を組み合わせることで、強度やデザイン面含めた機能を最大限に発揮するように作られています。しかし、今回発売するボールペン軸は、ポストコンシューマープラスチックと三菱鉛筆株式会社の独自配合技術を採用することで、【単一の部材のみで】三菱鉛筆既存の商品と同等の品質を保持することができる仕様となっています。



### **表情の変わっていく海の情景がコンセプト**

ライトブルーは穏やかな海をイメージしたライトブルーのワントーンカラーを採用したミニマルなデザインです。新色のコーラルとターコイズは、刻々と少しずつ表情の変わっていく海の情景をイメージしたカラーで、本製品のコンセプトでもある「海」に思いをはせていただけるようなデザインとなっています。

本体軸の表面において、中には海洋プラスチックごみの一部が点や模様として表出するものもあり、自然由来の素材が感じられる風合いも特徴となっております。



特素材を感じられる軸色

### **文具業界初！海洋プラスチックごみ対策に特化した製品と認定されたボールペン**

文具業界で初めてエコマーク商品類型 No.164「海洋プラスチックごみを再生利用した製品」で認定取得した、環境に配慮したボールペンです。

このたび認定取得した No.164「海洋プラスチックごみ、漁業系プラスチック廃棄物を再生利用した製品 Version1」基準は、公益財団法人日本環境協会（所在地：東京都千代田区、理事長：新美育文）が運営するエコマークから、2021年2月1日付で制定・認定を開始した、海洋プラスチックごみ対策に特化した世界で初めての環境ラベル（ISO14024に準拠したタイプI環境ラベル）の認定基準となります。

### **循環や再生の象徴である「メビウスの輪」を取り入れたオーソドックスでミニマルな軸デザイン**

マットな風合いが日常生活にもなじむ、ミニマルな軸デザインとなっています。また、「メビウスの輪」をイメージしたクリップ形状では、循環や再生を表現しております。



循環や再生の象徴  
＝「メビウスの輪」をイメージしたクリップ

## アイシティ eco プロジェクト



「アイシティ eco プロジェクト」は、リサイクルが可能な使い捨てコンタクトレンズの空ケースを対象に、全国のアイシティ店舗に専用ボックスを設置して回収するリサイクル活動です。3つの社会貢献（1.空ケースの再資源化による環境保全、2.障がい者の自立・就労支援、3.日本アイバンク協会への寄付）へとつないでいくことを目的として、2010年より業界で初めてこの活動をスタートし、今年で活動期間は13年目を迎えました。

活動開始以来、多くの団体様、自治体様、お客様にご賛同とご協力をいただきながら、幅広く回収活動を行っています。購入店舗やメーカー問わず回収した後はリサイクルメーカーに売却。その収益を公益財団法人日本アイバンク協会に寄付し、視力を再び取り戻したいと願う方々のために役立てています。しかし、年間約3,300トンが未だゴミとして処分されているのが現状です。その為、今後も、より多くの方々にご協力いただきながら、社会貢献活動の輪を広げていけるよう、取り組んでまいります。

### ■ 現在の参加団体数（2023年6月時点）

- 学校 : 2,672校（小・中・高・大学・専門含む）
- 企業 : 987社 2,796拠点（事業所・支店含む）
- 自治体 : 277拠点（公共施設含む）



回収活動にご協力いただける団体様を随時募集しております。

### ■ 回収量と寄付金額（2023年6月時点）

- 累計 567.38t（コンタクトレンズ空ケース約5億6700万個分）
- 累計 1,571.65t-co<sub>2</sub>（東京ドーム94.1個分）の二酸化炭素の削減に貢献
- 累計寄付金額 12,117,095円

## ■ 回収方法

01

### はがす



使い捨てコンタクトレンズの空ケースは、アルミシールをすべてはがします。コンタクトレンズやアルミシールが残っていないことをご確認ください。

02

### 集める



空ケースは、捨てずに取っておきます。コンタクトレンズのメーカーやご購入先は問いません。ひとつでも多くのリサイクルにご協力をお願いいたします。

03

### 店舗に持ち込む



お近くのアイシティ店舗に空ケースを持ち込み、店頭にある回収ボックスの中に入れて完了です。  
※団体でご参加の場合は、貸出用の回収ツールをご利用いただけます。

## HOYA 株式会社 アイケアカンパニー



「ライフケア」「情報・通信」の分野で、国内外トップクラスのシェアを多数持つ HOYA 株式会社の中心事業のひとつでコンタクトレンズ専門店「アイシティ」を展開しています。世界有数の企業である HOYA 株式会社の強固な経営基盤をもとに、アイケアカンパニーは着実な成長と大きなチャレンジの両方を成し遂げています。

## ■ 会社概要

- 会社名／事業部名 : HOYA 株式会社 アイケアカンパニー
- 事業部所在地 : 東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス 6F
- 事業内容 : コンタクトレンズおよびコンタクトレンズ付属品の販売
- アイシティ店舗数 : 360 店舗 (2023 年 7 月 1 日現在)
- URL : <https://www.eyecity.jp/>